



富士見丘だより

No.2 令和3年4月30日
昭島市立富士見丘小学校
校長 稲垣 達也

令和3年度 新たな取組も順調にスタートしました

昭島市立富士見丘小学校 子供を支える

「できた！」が増える ふじみのコグトレ

Cognitive Training at Fujimigakoa Elementary School

子供たちに「苦手なことは？」と聞くと、計算が苦手、漢字が読めない、図形が上手に写せない、覚えられない、手先が不器用、運動が苦手など、**どの子も苦手があります。**
共通することは、「見る力」「聞く力」「想像する力」の弱さ。そのため、聞き間違えたり、周りの状況が掴めなかったり、対人関係で失敗したりして、**自尊感情が傷つくことがあります。**
さらには、感情のコントロールができずにキレる、嫌なことを断れずに流される、人に助けを求められない、計画を立てられない、思いつきで行動する、力加減ができずに人に怪我をさせてしまうなど、**どの子も生き難さを抱えています。**

「学習面」「身体面」「社会面」の包括的支援

本校では、「見る力」「聞く力」「人とコミュニケーションをとる力」「感情をコントロールする力」「計画を立てる力」「体をうまく使う力」等を、トレーニングすることで、『認知機能の弱さ』『感情統制の弱さ』『融通の利かなさ』『不適切な自己評価』『対人スキルの乏しさ』『身体的不器用さ』を克服し、**学習の土台を作り、社会性を高めるためにコグトレを取り入れ**こととしました。

富士見丘小学校で楽しく学ぶコグトレやります
毎週火曜日 朝8時30分～45分

注意をつけるトレーニング
覚える 短期記憶・文章理解 → 記憶
覚える 注意・集中力・処理速度 → 言語理解
覚える 書き 視覚認知（複写・形の把握） → 言語理解
見つける 視覚認知（形の恒常性） → 知覚
想像する 論理的思考・関係性理解 → 推論・判断

自己有用感を育む 社会性の醸成

認知機能強化 基礎学力の土台作り
認知作業 トレーニング 不器用さの改善
認知ソーシャル トレーニング 対人スキルの向上

富士見丘小 作文 チャレンジノート

書く力は、国語の学習のみで養われるものではなく、日常的に書くこと、書いたものを読み合うことを繰り返すことで、書くことに慣れ、書く力が付きます。

短文とは… 「作文チャレンジノート」を作りました。子供たちが書くことに慣れ、計画的に各技能を指導し、人にわかりやすく説明したり、作文したりする能力を育成します。
毎週木曜日 朝の15分間 年間40回程度
その日に提示されるテーマに沿って、書き綴ります。

【低学年用 表紙】 【中学年用 書き方】 【高学年用 原稿】

【取り組み手順】
① 担当が、今日のテーマと約束（条件）を提示する。
② 1分間、テーマと条件をもとに構想を練る。
③ 担当の巡回で書き始める。10分間程度とする。
④ 残り1分を知らせ、文書をまとめる。
⑤ 時間内に必ず句点で終わらせるようにする。
⑥ 担当の巡回で作文をやめ、1分間で、文字数と使った漢字数を記録し、自己評価する。
⑦ できるだけ放課の目玉で、認印やコメント等で評価する。
⑧ 作文を讀み合ったり、（提示した条件に合っている）作文を学級で紹介したりすることが効果的である。
※ 留意点 ・字の丁寧さや漢字の使用は強い。
・担任のほか、副担任も同様に指導に当たる。

令和3年4月 昭島市立富士見丘小学校

モジュールによる 時間割の弾力的な編成

「モジュール」って、何？
15分、60分、105分など、児童の発達段階や学習内容に応じて、弾力的な時間割を編み、効果的な指導を行うことです。
本校では、15分間の単独のモジュールではなく、基本となる45分授業と連結する【45分+15分】単位授業として構成。

【45分+15分】単位授業
45分+15分の流れの中で、その日の授業をその日のうちに、定着を図る
【算数】単元学習 45分 + 計算の反復学習 15分
【国語】単元学習 45分 + 漢字の反復学習 15分

【60分】単位授業
【理科】実験や観察を伴う学習を、導入から結論まで完結する
【体育】用具準備から十分な運動量、振り返り時間まで確保する

【90分】単位授業
【園工】教材等の準備、指導時間、作業時間等、十分確保する
【社会】調べたことをグループで共有してまとめる時間を十分確保する

【105分】単位授業
【生活】朝花の観察、記録、考察、情報共有、学習ひい、振り返りまで、十分確保する
【総合】インタビューや調査研究、まとめ、話し合い等、まとまった時間で取り組む

令和3年度 生活時程表(週)

月	火	水	木	金
8:15	8:15 職員の出勤時刻 勤務開始			
8:20	8:20 全校朝会			
8:30	朝学活	8:30 児童集会	朝学活	朝学活
8:45	1	2	3	4
9:30	6	7	8	9
9:35	5分休み (授業準備)			
10:20	中休み (午休5分前)			
10:40	11	12	13	14
11:25	5分休み (授業準備)			
12:15	16	17	18	19
13:00	給食			
13:10	清掃			
13:30	給食			
13:45	モジュール			
14:30	21	22	23	24
14:35	5分休み			
15:20	職員の時会議等	職員の時会議等	職員の時会議等	寺小屋
15:35	15:35-16:20 職員の時会議等			
16:20	16:20-16:45 職員の時会議等			
16:45	16:45 職員の時会議等 勤務終了			

保護者様 令和3年4月14日 富士見丘小学校長 稲垣 達也

誰一人取り残さず！わかるまで！できるまで！

放課後の個別指導教室「ふじみ寺小屋」始めます

学びのポイント
ふじみ寺小屋は、一人一人の学びの特性に特化した放課後の補習教室です。1年間の学びを通して、すべての児童の「わかった！」「できた！」を育み、自己肯定感を高めながら、学びに向かう力を養います。

小さな自信が、次の「やる気」、次の「わかった」「できた」につながっていきます。

自信「学びに向かう力」「意欲」「学び続ける力」の育成 学力 達成目標 喜び

東京ベシック・ドリル『動動シート』A-B 正答率の達成目標例：Xが80%-90% Yが50%-80% Qが20%-50%

学習は継続性と習慣化することが大事です。そのため、毎週1回（金）の放課後、継続して実施しています。学習時間の総量を確保するとともに、学習習慣の定着を図ります。

授業が基本です。寺小屋だけ頑張っても、学力はつきません。家庭における復習や反復練習も大切です。本校では、授業、寺小屋、家庭学習（宿題）を結びつけて取り組みます。

2 Continuity 学習の継続性
3 Connection 学習の連続性
The need 必要性
4 Personality 指導の個別性
5 Specialty 指導の専門性

個に応じた指導が重要です。「個に応じた」とは、同じ問題ができないとしても、どこでつまづいているか、何が理解できないかなど、個によって違いがあるということです。児童理解と評価に基づいた個別指導を徹底します。

お子さんと相談の上、保護者の方が申し込んでください。教科や単元ごとに、習熟の程度により、必要性の高い児童を参加対象として担任が判断します。

習熟度別指導や専科教員による指導を用いても基礎基本の習得が困難な児童に対して、専門性の高い指導が不可欠です。そのため、外部指導員やボランティアに頼ることなく、日常から児童を理解している教員が中心に指導します。

平日 参加者：各学年5人以内
指導員：各学年2～3人
夏休 参加者：各学年10人以内
指導員：教員2～3人 + α

児童 “学びの特性”は一人一人違います。マニュアル（同一の指導方法）は、通用しません。真の学力を付けるために、ドリル中心ではなく授業形式で、個別の問題・個別の指導方法で「わかるまで」「できるまで」指導します。それが「ふじみ寺小屋」です。

一斉指導用オリジナル教材での個別指導

詳しくは、学校ホームページに、随時掲載していきますので、ご覧ください。

5月の生活目標

「廊下は右側を静かに歩こう」

5月の保健目標

「手洗いうがいをしっかりしましょう」

<5月の行事予定>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
月曜の朝は、 「全校朝会」	火曜の朝は、 「コグトレ」	火曜の朝は、 「児童集会」	木曜日の朝は、 「短作文」	金曜日の放課後は 「ふじみ寺小屋」	1	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 4時間授業(1~4年) SC全員面談(5年) 委員会活動	7 色覚検査(4年希望者) 寺小屋③	8 土曜補習(中止)	9
10 安全指導	11 尿検査(二次)	12 尿検査(予備)	13 学校公開 尿検査(予備) SC全員面談(5年)	14 学校公開 日光移動教室説明会(6) 寺小屋④	15	16
17 集団下校訓練 視力再検査(低) 個人面談始(さ)	18 お弁当の日 遠足(1~4年) 尿検査(二次欠席者)	19 PTA会費集金 セーフティ教室	20 学級満足度調査 SC全員面談(5年) 視力再検査(高)	21 眼科検診(全校) 交通安全教室(中) たてわり班活動 寺小屋⑤	22	23
24	25	26 クラブ活動	27 全国学力・学習状況調査(6) SC全員面談(5年)	28 歯科検診(全校) 寺小屋⑥ 個人面談終(さ)	29	30
31	6/1 日光移動教室(6年)	2 日光移動教室(6年)	3 日光移動教室(6年) 耳鼻科検診(1~5年)	4	5	6

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、**予定が変更になる場合がございます**。メールやホームページでお伝えしますので、ご確認よろしくお願いたします。

放課後の遊び方について

3回目の緊急事態宣言が発令しております。放課後は速やかに帰宅し、不要不急の外出を控え、**感染予防**に努めてください。

また、感染予防以外でも、下記のことについて確認してください。

- ・昭和記念公園には、子供だけで行かない。
- ・お金を持って遊びに行かない。
- ・危険な場所（人気がない、工事現場、資材置き場等）に行かない。
- ・河川に子供たちだけで近づかない。

ご家庭でも放課後の遊び方について、子供と一緒に話し合ってみてください。